

## 2024年度 第2回 運営推進会議 報告書

日時：2025年1月15日（水） 13：35～14：15

会場：あっとホームひかわ 食堂

参加者：出雲市健康福祉部高齢者福祉課

斐川高齢者あんしん支援センター

住民代表

利用者                      利用者家族

介護事業部副部長

デイサービス管理所長

デイサービスふらみんご主任

介護事務

司会：              書記：

### 議事

#### I、自己紹介

#### II、事業活動報告

- ① 稼働報告
- ② 活動内容
- ③ 事例報告
- ④ 質の向上
- ⑤ 他の事業所、医療との連携
- ⑥ 社会参加について
- ⑦ 苦情・要望について
- ⑧ アクシデント・インシデントについて

#### III、質疑応答

（問）「だんだんワークス」という名前のアイディアは誰がだされましたか？

(答) 利用者様から名前が欲しいと声が出て、「出雲」ということで、「だんだん」がいいのでは？という意見が出ました。

(問) 具体的な目標はありますか？

(答) その人のやりたいこと等話を聞いて、目標を決めています。この方は、マクラメを作成しています。誰かのために、誰かに喜んでもらいたいという思いが一番強いようです。

(問) 気持ちが前向きに変わるきっかけはありましたか？

(答) 出来たという気持ちが大きいと思います。

(問) 外注を受ける経緯は？

(答) 最初、職員の裾上げをして、袋に入れ、シールを貼って渡したことが始まりでした。そのことにやりがいを感じて下さり、今ではいろいろな部署からいろいろな仕事の依頼が来ています。実際にファスナーを直してもらったが、丁寧で依頼した方も喜ばれています。

(問) つながるマルシェでの出店内容は？

(答) マクラメというストラップ、匂い袋、アクリルたわしの3つ作品として出品しました。

#### IV、その他

- ・手芸が得意な方がいらっしゃると聞いたことがあります。
- ・ふらみんごへ行くことや活動が楽しみで早く行きたいと言っています。
- ・自分から進んでされる活動があり、行く楽しみも作る楽しみ、納品する嬉しさもあることがすごくいい場だと思います。
- ・無償ではなく、還元があってもいいのでは？と思います。
- ・職員の対応が今までと全然違います。何かを依頼しても笑顔でいてもらえて嬉しいです。職員から「おじいさん、おはよう」と声をかけてもらえます。